

まちの話題

瀧川トメさん100歳に

5月24日、瀧川トメさん（清部）が満100歳を迎えられ、町長からお祝いの言葉とお花が贈られました。

瀧川さんは現在も畑仕事をされており、家事も全て自分で行うほどお元気で、誕生日には、遠方のご家族からお祝いのお花やメッセージが届いており、とてもうれしそうにされています。

今後もお体に気をつけて元気に過ごしてください。



永年の納税活動に感謝

5月23日、「平成30年度松前町納税貯蓄組合連合会定期総会」が行われ、永年にわたり、納税活動に尽力された5名の納税貯蓄組合長に対し、町長からの感謝状と納税貯蓄組合連合会長から表彰状が贈られました。



※敬称略。

（ ）内は納税貯蓄組合名。

■松前町長感謝状

（勤続10年以上）

山上 慧（江良商工）

※欠席

■松前町納税貯蓄組合

連合会長表彰

（勤続15年以上）

三上 千代子（館浜第5）

齊藤 悦子（清部第2）

麓 弘子（清部中央）

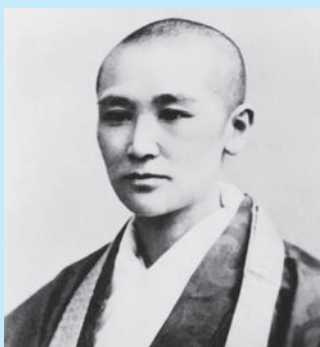
東館 泰軒（原口神山）

※欠席

輪島聞声先生の

百回忌を記念して

6月1日、輪島聞声の生誕地（福山地区）で、聞声の百回忌を記念して建立された石碑の除幕式が行われ、教育関係者など約50名が出席しました。



輪島聞声



建立された石碑

日本で最初の女学校をつくった輪島聞声

輪島聞声は、1852年に松前藩の福山で生まれ、本名を「こと」といっていました。

24歳の時、東京に出て出家して尼僧となり、呼び名を「聞声」としました。27歳で、京都・知恩院の宗学校に入学し、300人の学生のうち女性は大抵1人という中で、厳しい修行を続けました。聞声は、早くから、女子教育が重要であることを呼びかけ、活動を行い、1888年に東京に戻り、感応寺の住職となつてからもその活動をつづけ、1892年に日本で最初の女学校である「淑徳女学校」（現在の淑徳中学校・高等学校）を東京につくりました。

聞声は、その後も20年にわたり、日本で最初の女子教育者として、社会のため、人のために生きることの大切さを教えました。

**渡島地方消防総合訓練大会
28年ぶりに松前町で**

6月9日、松前中学校グラウンドで、平成30年度渡島地方消防総合訓練大会が開催されました。

これは、消防団相互の連携強化や、消防団員としての資質の向上と土気の高揚を目的に各市町が持ち回りで毎年開催しているもので、松前町での開催は、平成2年以来で、28年ぶりとなりました。

今回の大会には2市9町の16消防団から653人が参加し、日頃の訓練の成果を披露しました。



海の有事に備えて訓練

6月2日、原口漁港で日本水難救済会松前救難所（所長・斉藤俊一郎）の訓練大会が行われました。

これは毎年開催されているもので、町内6支所から20名が参加し、函館海上保安部の指導のもと、救命索発射機操作訓練、ボートにより救助するゴムボート操作訓練、小型ポンプを使用した放水訓練、AEDを使用した心肺蘇生法などが行なわれ、所員は救難技術の向上を目指し、どの訓練にも懸命に取り組んでいました。



**公園連絡線の沿道に
来年もきれいな桜を**

6月10日、松前花の会と松前商工会青年部、松前ライオンズクラブが合同で松前藩屋敷から町立松前病院までの公園連絡線沿道の草刈りを行い、同時に桜の木の根元には肥料が与えられました。

これは、次の年も桜が美しく咲くことを願い、毎年行っているもので、参加した皆さんの作業のおかげで、来年の桜も期待できそうです。



まちを彩る花いっぱい運動

静浦町内会では、まちを花で彩ろうと、プランターに花を植え、バス停前に設置しました。

また、札前二ツ岩友の会は、国道沿いと札前生活改善センターの花壇に花を植え、どちらもバスの利用者や道行く人の目を楽しませていました。



静浦町内会



札前二ツ岩友の会

松前中学校と小島小学校

では、花いっぱい運動も兼ねた、人権の花運動が行われ、木村清韶さんの「命の大切さ」についての講話の後、松前中学校では、校舎前の花壇に花が植えられ、小島小学校では、プランターに植えられた花が校舎の前に並べられました。



松前中学校



小島小学校

ソフトバレーボール大会で
松前町のチームが大健闘



5月30日、知内町スポーツセンターで、「第1回チャレンジカップソフトバレーボール大会」が開催され、松前町、福島町、知内町、木古内町の4町から合計18チーム149名が出場しました。

大会では、松前町から出場した松前クラブが勝ち上がり、準優勝に輝く活躍を見せました。

フロ選手の指導に感激
バスケットボール教室



6月16日、松前中学校体育館で「レバンガ北海道バスケットボール教室」が開催され、町内の小中学生27名が参加しました。

講師には、レバンガ北海道で活躍中の多嶋朝飛選手（帯広市出身）と牧全選手（愛知県出身）をお招きし、バスケットボールの基礎について指導をしていただきました。

参加した子どもたちは、プロ選手の技術を実際に見ることができ、感激した様子で熱心に指導を受けました。

道南スギで作った
木製ベンチを寄贈



6月14日、道南うみ街信用金庫松前支店（支店長・野上義照）から道南スギで作ったベンチが町へ寄贈されました。

これは、地域貢献の一環として、まちのために贈っていたもので、これまで5脚のベンチを寄贈していたが、3脚は役場窓口に設置され、2脚は松前城内に設置されています。



《広告》

とくとくシール会よりプレミアム券発行のお知らせ

いつも松前シール会をご利用いただき、ありがとうございます。

当会では、日ごろの感謝を込めて「30%プレミアム付お買い物券」を商工会窓口で販売いたします。1セット（500円×13枚）5,000円でお一人様2セットまで、先着350セットで販売終了となります。販売日は、7月21日（土）午前10時から1日限り、使用期限は9月30日（日）までとなっております。

詳しくは松前商工会、またはお近くのシール会加盟店にお問い合わせください。



松前シール会（事務局：松前商工会）電話42-2339



カケコシ山からの眺望と
窯焼きのピザを堪能

6月10日、交流の里づくり館で、「原口カケコシ山春のトレッキング&ピザ焼き体験」が行われ、14名が参加しました。

当日は、草花観察や眺望を楽しみながら、45分程をかけて山頂まで登り、下山後は、石窯で作る本格的なピザ焼き体験を行いました。



ヨガで心も体も健康に

6月13日、交流の里づくり館で、ものづくり女子会「新真姫」主催による、「ヨガ体験教室」が開催されました。

講師には、町内神山出身で、現在は函館市内でヨガスタジオの代表を務める山崎恵子氏をお招きしました。当日は、大島地区の方々を中心に24名が参加し、先生の動きに合わせて体を動かして、楽しみながらヨガを体験していました。

松前町の将来について
話し合う

6月17日、館浜体験交流センター「ねぼた」で笑顔づくりセミナーが開催され、高校生から80歳代まで28名が出席しました。

セミナーでは、大山慎介氏（北海道田舎プロデュース・代表）が「もう無理？ いえいえ今なら間に合います！松前町の『笑顔づくり』。新たなスタートです」と題して講演を行いました。また、松前商工会青年部と松前原口吉川商店に、現在取り組んでいるまちづくりの事例を発表していただきました。

その後は、参加いただいた皆さまで、人口減少が進む中でも生活満足度を高く



大山慎介氏

感じられるためにはどううなまちづくりが必要かを話し合いました。



まちの将来について話し合う



松前原口吉川商店
吉川さん



松前商工会青年部
木田副部長

このセミナーはサマージャンボくじ（市町村振興宝くじ）の収益金の助成を受けて実施しました。

《広告》

サマージャンボ7億円
(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

サマージャンボミニ7千万円
(1等5千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円

7月9日 2種類同時発売!

発売期間 7/9 (月) ~ 8/3 (金)

公益財団法人北海道市町村振興協会

第二回 松前町でヨガ

日時: 7月9日 (月) 時間: 19時~20時30分

場所: 月島福祉の家

持物: ヨガマット、フェイスタオル、お水

料金: 大人1,500円 中学生1,000円 小学生500円

※要予約。

詳細はホームページをご覧ください。

<http://chakra426.com>

0138-86-5975

ANTIGRAVITY FITNESS HAKODATE
YOGA STUDIO
Chakra